

可変施肥事業のご紹介

リモートセンシング技術を活用した精密施肥

サービスの価格	リモートセンシング及び肥沃度マップの作成:1,500円/10a(初年度) 可変施肥マップの作成: 500円/10a(1年間)
営農支援サービスの利用条件	PCブラウザ:Chrome 46以上 タブレット:Android 4.4以上, iOS 8.4以上 推奨画面サイズ7インチ以上 インターネット接続
可変施肥マップの利用条件	・ Android版タブレットを所有していること。 ・ 当社が販売する、接続機器を所有または購入していること。 ・ 対応する可変施肥機を所有していること。
対応する可変施肥機	・ サークル機工株式会社:マップ対応型4畦施肥機 CC-mm ・ AMAZONE:ブロードキャスター ZA-M Profis, ZA-TS (AMATRON3, AMADOS+※) ・ VICON:ワイドスプレッダー (IsoMatch Tellus, FOCUS) ※AMADOS+で使用する場合、Trimble CFX-750が必要

詳しくは、当社までお問い合わせください。

※記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
※記載された仕様等は改良のため予告なしに変更することがあります。
※記載の内容は、2018年7月現在のものです。

お問い合わせ先



〒080-0048 北海道帯広市西18条北1丁目17番地

< お問い合わせ窓口 / 株式会社ズコーシャ 営業部 >

TEL:0155-33-4410 (受付時間 / 平日 8:30 ~17:30)

▶▶ <http://www.zukosha.co.jp>



- ✓ 土壌や作物の生育にムラがある。
- ✓ 肥料の散布量を適切に減らしたい。
- ✓ 使用する肥料の量、費用の概算を事前に把握したい。
- ✓ 営農にITを導入したい。

こんな方にオススメ！

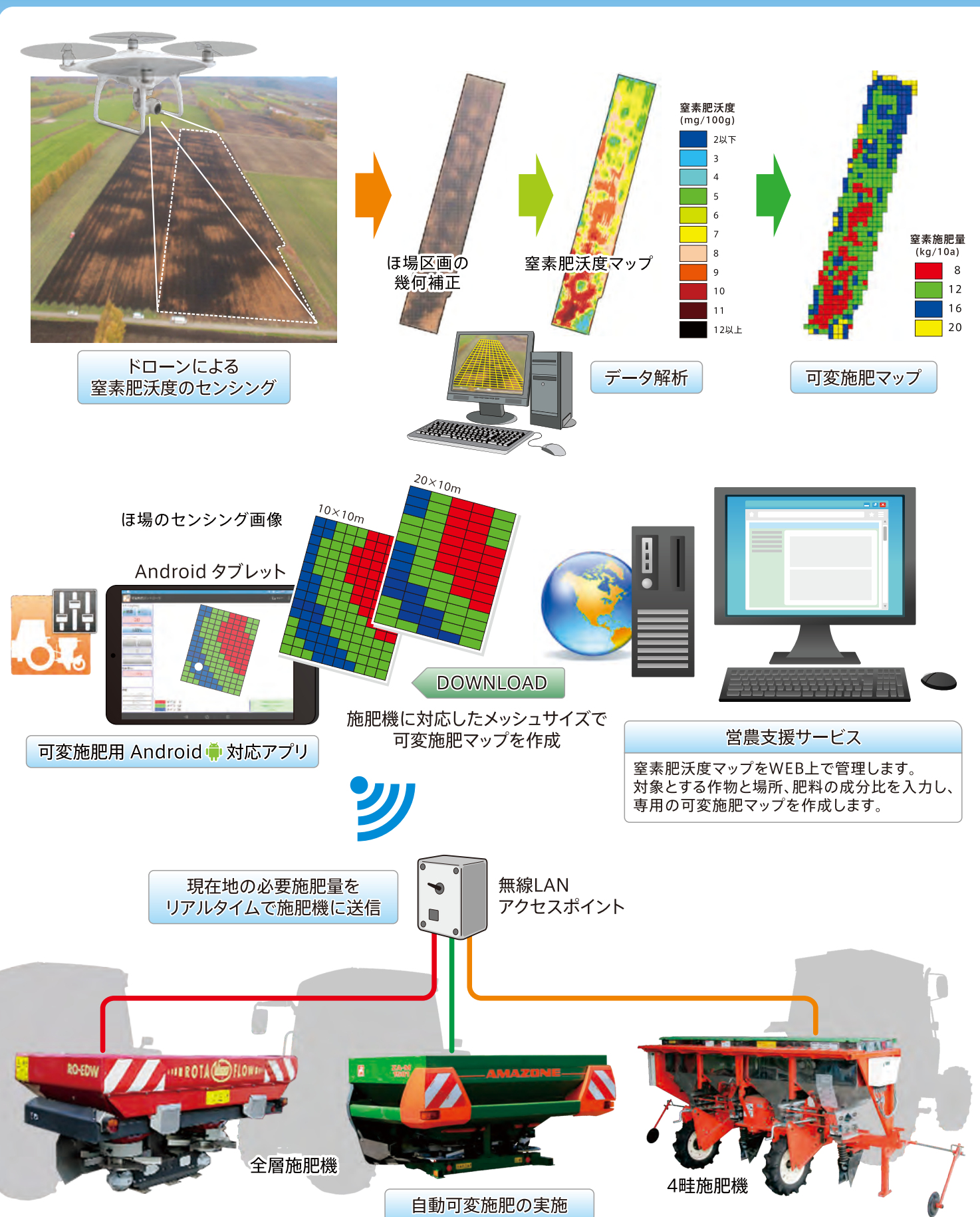
低コストで環境にやさしい農業を実現

～ビート、バレイショの化学肥料節減、品質向上に貢献～

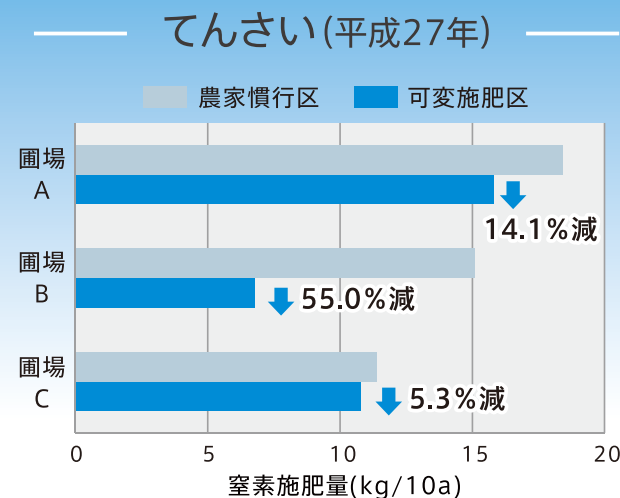


解決策はリモートセンシング技術の活用

リモートセンシング技術を活用することで、土壌肥沃度（窒素肥沃度）のバラツキに応じた最適な化学肥料投入量と施肥技術をご提供いたします。

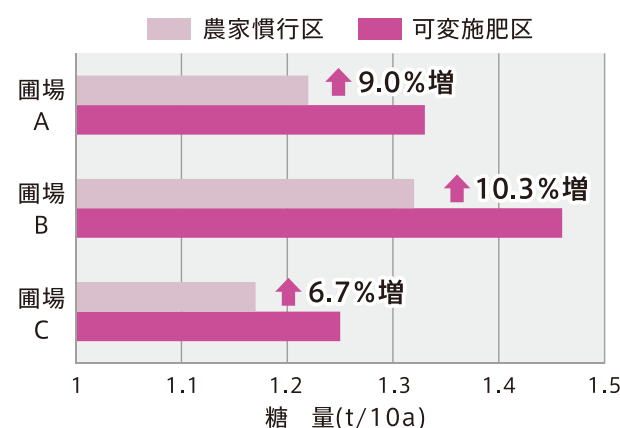


農家慣行区と可変施肥区の窒素施肥量

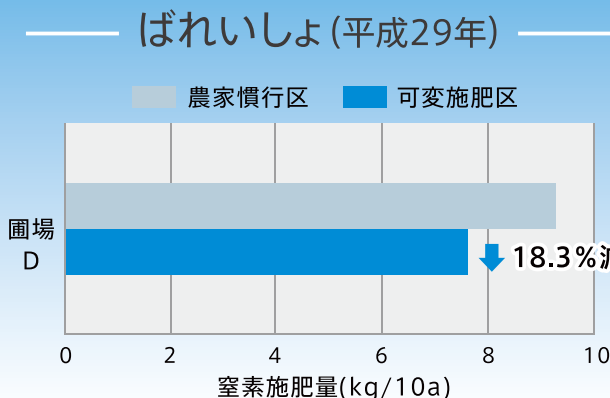
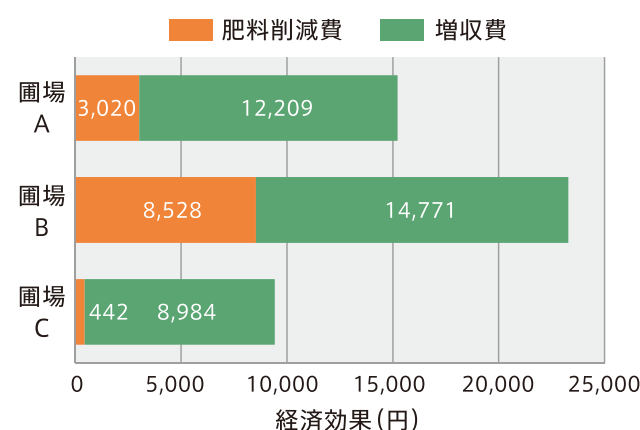


※ 可変施肥区の窒素施肥量は平均値であり、施肥量の幅は、圃場Aが12～20kg/10a、圃場Bが4～17.5kg/10a、圃場Cが8～14kg/10aである。

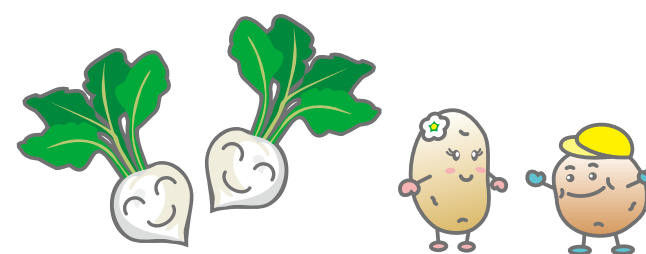
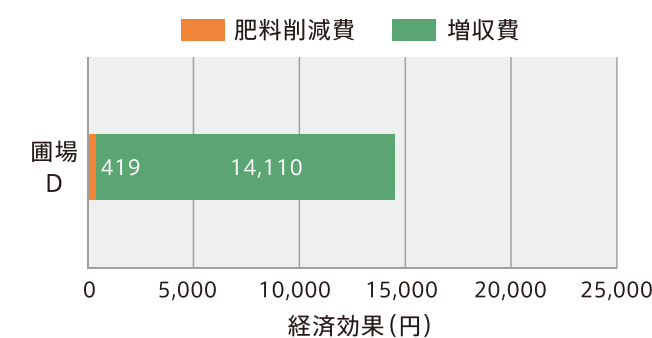
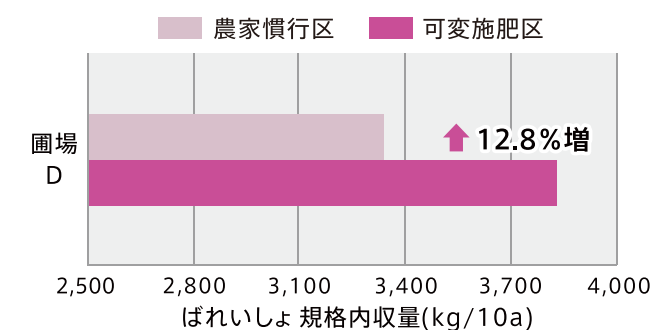
農家慣行区と可変施肥区の収量



可変施肥実施による経済効果



※ 可変施肥区の窒素施肥量は平均値であり、圃場Dの施肥量の幅は、7.2～9.3kg/10aである



経済効果

平均: **15,621円** /10a

※ これらの成果は農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センターが実施する「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業(うち産学の英知を結集した革新的な技術体系の確立)」 「革新的技術開発・緊急展開事業(うち経営体強化プロジェクト)」で取り組んだものです。